

事業概要 【書かない窓口推進事業】

自治体名	群馬県甘楽町	人口	12,385人	事業費	1,645千円
------	--------	----	---------	-----	---------

事業概要
 各種証明書の交付には申請書の記入が必要であり、特に高齢者や外国人住民などは申請書記入に負担が生じている。このシステムを導入することで、申請書類が自動作成でき利用者の負担が軽減し、「書かない窓口」を実現する。同時に、申請書の誤記入による書き直しへの負担軽減や窓口の滞在時間の短縮が図られ、住民の満足度が向上し、住民サービスに繋がる。

【書かない窓口推進事業】
 マイナピットPro申請書自動作成システム（行政システム株式会社）を導入することにより、マイナンバーカードや運転免許証、在留カードをカードリーダーにタッチするだけでカードの情報が印字され、申請書が印刷出力される。
 このため、「どこに」「何を」書けばいいのか？という不安が軽減される。手書き時間が短縮されることで、住民の滞在時間を減らすことができる。
 また、本人確認書類の読み取りと申請書への必要事項の記載が正確に行われるため、人為的なミスの削減が見込まれる。

□ 対象となる行政手続	■ 対象となる申請書
証明書交付申請	住民票の写し
マイナンバーカード	印鑑登録証明書
関係手続	戸籍関係証明書
	税関係証明書

■ システム利用の流れ

顔認証付き本人確認装置で本人確認書類の読み取りと顔認証を実施。

個人情報記載済み申請書が印刷され、必要事項を追記し窓口に提出。

<来庁～申請書提出イメージ>

主な KPI
【アウトプット指標（活動指標）】
 ①システム利用率
 ②申請書自動発行システムの対応帳票数

【アウトカム指標（成果指標）】
 ①書かない窓口所要時間の短縮
 ②マイナンバーカードの交付率